

No.	曼 珠 沙 華	演奏者数	演奏時間
-----	----------------	------	------

舞台配置図

客 席

表示記号一覧	一 箏	=17絃	+三絃	0 尺八	≠ 他楽器	*マイク	□ モニター	□ 毛氈	W 屏風
立 奏	立奏台	大 台	小 台	椅子	大 台	小 台	譜面台	台	ハンター 枚
座 奏	琴台	台	見台	台	山台	録音 有：無	録画 有：無	他	
始	緞帳：暗転	板付	毛氈 緋：紺	音響					
終	緞帳：暗転	板付	屏風 金：銀	照明					

調絃表	ピッチ A=44	編成：1箏	2箏											
Part	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	斗	為	巾	
1 箏	D	G°	A°	C°	D°	D#°	G°	A°	C	D	D#	G	A	平より四九一音↑ 一は五の乙(D)
2 箏	1 箏と同調絃													

編成欄には面数を記入 開始調絃は太字 転調は上下の欄 ハーモニックスは右肩に○

作曲年 1986年 委嘱者 田中洋子 構成 箏独奏 時間 9分 出版楽譜 ミュージックエス

解説 曼珠沙華は一般にはヒガンバナの別称として知られているが、本来は仏教の専門語で、天上に咲く架空の花を意味している。しかし地上に咲く曼珠沙華も、天上の架空の花に劣らず美しく、群生して野を焦がす。また手にとればその細い花卉の紅は、人の心の息づきのように熱い。1986年2月作曲。[作曲者]

収録媒体 沢井忠夫アンソロジー 凜 沢井忠夫—作品集3 (MISH-0005)

沢井忠夫 作品集3 光る海 (MISH-0013)